

重点事業調書

担当部局・課名		産業労働部労働雇用政策課											
新生ききプラン	重点戦略	Ⅱ 地域を支える産業の振興											
	戦略プログラム	5 働く人応援プログラム											
	施策	1 重点若者の県内定着を進める就職支援 2 重点県内企業の発展を担う人材の還流・定着の支援											
総合戦略	基本目標	2 人を呼び込む魅力ある郷土岡山をつくる											
	対策	2 人を呼び込む魅力ある郷土岡山づくりの推進（社会減対策）											
	政策パッケージ	2-① 産業振興と雇用創出											
重点事業の名称		We Love おかやま 就職推進事業 2nd											
終期設定(年度)	31	予算区分	一般	事項名	若年労働者等雇用対策費、企業人材確保対策費								
現状・課題・根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の高校を卒業し大学に進学する者の約6割が県外に進学。 ・大学卒業後の地元企業への就職を促進するため、企業情報の効果的な発信が必要。 ・大学卒業者の就職後3年以内離職率が全国平均を上回っており、定着促進の取組が不可欠。 												
事業の内容	<p>○人材還流・県内企業への就職促進と若者の職場定着の推進</p> <p>1 拡充人材還流・県内企業への就職促進《89,060千円》</p> <p>(1) 県内企業魅力PR事業《25,280千円》 人材還流と県内企業への就職を促進するため、インターンシップを強力に推進する。</p> <p>(2) 大学生等人材還流事業《10,717千円》 合同企業説明会や就職面接会を開催し、県内企業人材の確保と若者の就職を支援する。</p> <p>(3) 岡山魅力再発見事業《10,276千円》 学生や進学を希望する高校生に県内企業の魅力に触れる企業見学バスツアーを実施する。</p> <p>(4) 岡山県企業人材確保支援センター《12,787千円》 県内外の県内就職希望者と県内求人企業のマッチングを促進する。</p> <p>(5) プロフェッショナル人材等I J Uターン等支援事業《30,000千円》 プロフェッショナル・エキスパート人材の県内企業への就職を促進する。</p> <p>2 新規若者の職場定着推進事業《2,547千円》 企業向け定着促進事業《2,547千円》 概ね入社後3年未満の社員向け、経営者・管理者向けのセミナーを実施する。</p>												
事業の意図・効果等	<p><事業の意図・効果></p> <p>進学を機に県外に流出した若者の還流、県内大学等の学生の県内就職、本県への移住を希望する求職者の就職を支援し、県内への定着を図るとともに、県内企業が必要とする人材確保を促進する。また、県内企業に就職した若者の職場への定着を推進する。</p> <p><当該事業の目標設定></p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">県内大学新卒者の県内就職率</td> <td>現 状</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>43.3%</td> <td>45.0%</td> <td>46.0%</td> </tr> </table>						県内大学新卒者の県内就職率	現 状	H29	H30	43.3%	45.0%	46.0%
県内大学新卒者の県内就職率	現 状	H29	H30										
	43.3%	45.0%	46.0%										
総合戦略との関係 新生ききプラン・	関連生き活き指標		現状値		目標値								
	県内大学新卒者の県内就職率		43.3%(H27)		48.0%								
	大学卒業者の3年以内離職率		35.8%(H27)		32.3%								
	関連重要業績評価指標		現状値		目標値								
	県内大学新卒者の県内就職率		43.3%(H27)		47.0%								
事業費の見積もり	区 分	H28 予算額	H29 予算要求額	H30 見込額	H31 見込額	H32以降見込額							
	事業費(単位:千円)	31,158	91,607	91,607	91,607								
	財源内訳	一般財源	31,158	66,098	66,198	66,198							
		起 債											
		その他特定財源		25,509	25,409	25,409							

We Love おかやま就職推進事業 2nd

岡山県の有効求人倍率 1.78 (H28.11月)
 ・求人 52,212人(対前年同期 +9.2%)
 ・求職 28,980人(対前年同期 △6.1%)

日銀短観(岡山支店:H28.12月調査)
 ◆雇用人員判断D.I.(過剰-不足)
 全産業 岡山県 ▲20 全国 ▲21

H28.4月大学入学
 出:8,823人のうち
 5,010人が県外大学へ
 入:県外から5,231人が
 県内大学へ

うち、関東・関西の大学へ2,673人が進学
 東京 489人、大阪 661人、兵庫 591人、京都 480人
【課題②】: 県外学生の声
 ・地元の企業情報が少ない!

県外学生等の人材還流

県内学生等の県内定着

県内の高校生の大学進学者

企業研究

①インターンシップ

- ・学生応募者 637人(うち県外25人)
- ・学生体験者 381人(うち県外12人)
- ・登録企業等 210社(うち受入105社)

【課題①】

- ・参加希望学生全員が体験できていない!
- ・県外の学生が少ない!
- ・企業の声: 指導方法、体制の調整が難しい
 大学での説明会が有効

②企業見学バスツアー

1年生

2年生

3年生

4年生

企業説明会
 就職面接会

企業
 広報
 活動
 3月~

選考
 活動
 6月~

内定
 10月~

【課題③】

- ・企業人材の確保支援が必要!

県内に就職!
 めでたし!しかし
【課題④】
 ・大学卒業者の3年以内
 離職率が35.8%も
 (全国32.3%)

課題解決に向けて

【課題①②】インターンシップの強化

- (1) 受入企業を増加させる!
 ・各企業に合わせた効果的な受入プログラムの研究
 → 企業+大学+学生連携
 ・実施を促すためのセミナーやフォーラムの開催
- (2) 参加学生も増加させる!
 ・企業参加による県内外でのマッチングフェアやガイダンスの開催
- (3) 企業PRのスキルアップ
 (特に中小企業) [調書1(1)]

【課題③】人材確保

- (1) 企業人材確保支援センターによるマッチング促進
 ・求職者情報のオープン化によるスカウティング機能付加
- (2) 都市圏のプロフェッショナル人材やエキスパート人材を効果的に確保

[調書1(4)(5)]

【課題④】定着促進

若者の職場定着を促進するためのセミナー

[調書2]

大学コンソーシアム岡山

労働局

市町村

プロフェッショナル人材戦略拠点等

NPO

多様な関係者の連携による人材還流と県内定着の促進